



BIWAGAKU-**PRE** COLLEGE



2021
令和3年度版

【びわ学プレカレッジ出前授業一覧】

びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学のプレカレッジは、高校生の方に『大学での学び』を体験していただく機会として、また、本学専任教員の専門性を活かした地域貢献として実施しています。
実施内容は、模擬授業形式と講演形式があり、進路選択前の時期に実施される模擬授業や、人権研修などの講演の際にお声掛けください。

びわこ学院大学

教育福祉学部

子ども学科／スポーツ教育学科

びわこ学院大学短期大学部

ライフデザイン学科

児童学コース／健康福祉コース／キャリアデザインコース

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.1	タイトル	みんなで考えるLGBTQ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	体験型	指定なし	○
	授業内容	LGBTQについて正しく理解し、男性女性に関係なく人として「こうありたい」を応援できる社会にするためにはどうしたらいいか、一緒に考えましょう。 * 場合によっては、本学学生が学習のサポートをいたします。				
	備考					
No.2	タイトル	教育について考えてみよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
		日米の子育て比較調査をもとにして	A	講義型	指定なし	
	授業内容	子育てのやり方は、時代や場所によっても大きく異なります。日本とアメリカの子育ての比較調査をもとにして、その違いについて学び、教育についての考えを深めていきましょう。				
	備考					
No.3	タイトル	食べることの心理学	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
		食べることと人の心理の関係を考えてみよう	A	講義型	指定なし	○
	授業内容	「食べる量や食べる早さと満腹感の関係は?」「1人で食べるのと何人かで食べるのでは何が違うの?」のような、私たちが日頃ほとんど意識することのないテーマについて学びます。自分自身に思い当たることがあるかもしれません。				
	備考					
No.4	タイトル	エンカウンターで相互理解を深めよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	体験型	5~40	
	授業内容	何種類かのエクササイズ(構成的グループエンカウンター)を通して、望ましい人間関係の構築や自己理解を通じて自己肯定感を高めるきっかけをつかみましょう。				
	備考	メンバーが動き回れる程のやや広めの部屋、人数分の椅子、ホワイトボードが必要。				
No.5	タイトル	映画で考える子ども学	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	○
	授業内容	映画に描かれる子どもの姿を通じて、子どもとは、教育とは何かについてみなさんと一緒に考えます。				
	備考					

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.6	タイトル	教職入門の入門	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	○
	授業内容	学校の先生(教職)とはどんな仕事なのか、学校の先生になるためには何が必要なのかをみなさんと一緒に考えます。				
	備考					
No.7	タイトル	江戸時代、子どもの塾と教科書をまなぶ 寺子屋と往来物	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	○
	授業内容	江戸時代の社会では、ひろく庶民を含め、文字の習得が生活と人生のために不可欠でした。ではそのために、どこでどのように学んだのか。近代以降とは異なる教育の世界を紹介します。				
	備考					
No.8	タイトル	江戸時代、子どもの教科書を体験する 往来物と崩し字	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	寺子屋に通う子どもたちは、往来物と呼ばれた書物を用いて、習字と手紙文の手ほどきを受けていました。そのことを実際に体験し、教育とは何かを、あらためて考えてみることにします。				
	備考	各自、墨と毛筆の代わりに、濃いめの鉛筆とノートを準備してください。				
No.9	タイトル	「理想の教師像」と「教師の役割」	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			AB(C)	講義型	指定なし	
	授業内容	教師に求められる「力」について、理想と現実の具体的な話を盛り込みながらお話します。				
	備考					
No.10	タイトル	ろうそくはなぜ燃えつづけるのか ろうそくには科学の不思議がいっぱい	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			ABC	体験型	40	
	授業内容	日常生活でろうそくはほとんど使われなくなりましたが、誕生日やクリスマスの日にはケーキとともに必需品です。このろうそくに火をつけると、まわりを明るく照らし、同じ炎の大きさを燃えつづけています。では、どうして、このように燃えつづけているのでしょうか。実験を通してそのわけを考えます。				
	備考	試験管、ガスバーナーなどの実験器具が必ず必要。理科室での授業になります。				

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.11	タイトル	家でもできる科学実験	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			ABC	体験型	指定なし	
	授業内容	身近な材料や道具を使って、子どもから大人まで夢中になる実験を紹介します。雨の日、晴れの日、屋内外を問わず、楽しめる実験です。実際に体験してもらえますようにします。				
	備考					
No.12	タイトル	心理学を用いた対人援助を考えよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
		行動分析学、心理学なのに”こころ”なんてない？	AH	講義型	指定なし	○
	授業内容	対人援助の場면을検討の題材として、心理学として教えられているものの中でも、行動分析学というものについて触れてもらいます。教育、医療、福祉の分野など様々な分野で用いることのできる内容になっています。				
	備考					
No.13	タイトル	こころのケアって何？	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
		臨床心理学を体験しよう	AHJ	講義型	指定なし	○
	授業内容	臨床心理学と呼ばれる心の問題に関連した専門分野があります。ストレスの多い世の中で生きていくために、そのストレスとの付き合い方や減らし方について考え、そのための方法を体験してみましよう。				
	備考	ノートなどの白紙を用意してください。				
No.14	タイトル	楽しい音楽療法(ミュージックセラピー)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			AHJ	体験& 講義型	指定なし	
	授業内容	音楽療法は教育・医療・福祉などの幅広い分野におけるさまざまな年齢層の方々に対して心身をいやしたり心身の発達を援助したりすることができます。就職後も役に立つ音楽療法の基礎理論から実践まで楽しみながら学びましょう。				
	備考	椅子や机が移動できる教室1つ分(約20人対象)～教室2つ分(約35人対象)の広さの室内スペースがあればありがたいです。				
No.15	タイトル	クレパスや絵の具、ついでにローラーも使って楽しく遊んでみよう！！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			BC	体験型	20	
	授業内容	クレパスや絵の具を使って様々な技法を試してみます。(上手・下手)なんて関係ありません。ピカソは、この歳になってやっと子どものように描けるようになったと言っています。もともと図工や美術は楽しいもの。無心にクレヨンや絵の具で描いていた幼かった頃に戻って、描くこと・創ることを楽しんでもみましょう。				
	備考	水彩絵の具、新聞紙、画用紙、ローラーなどこちらで用意します。 (可能な方は、ご自分の水彩絵の具をご持参ください)				

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.16	タイトル	つんで・つんで・つんで	分野	形式	最大人数	プロジェクト
			BC	体験型	30	
	授業内容	あらかじめ完成形の決まった作品づくりではなく、紙コップや木切れを使って、高く高く積んでいきます。つくりながら・工夫しながら、どんどん発想を広げていく「造形遊び」をしましょう。				
	備考					

No.17	タイトル	なわとびを使って体を動かそう！	分野	形式	最大人数	プロジェクト
		短なわ、長なわを使って、色々な跳び方に挑戦してみよう！	BE	体験	30～40	○
	授業内容	小学校時代、多くの人になわとびで遊んだり、授業で経験したりしていると思います。短なわ、長なわの跳び方には、色々な跳び方があります。個人で挑戦したり、仲間と工夫して挑戦したりしてみよう。運動不足の解消、健康作りに役だったり、将来、子どもに関わる仕事につきたい人にも役だったりするかもしれません。				
	備考	体育館でお願いします。 運動できる支度、タオル、暑い季節の場合には飲み物の準備をして下さい。				

No.18	タイトル	これからの共生社会をめざしたよりよい生き方について	分野	形式	最大人数	プロジェクト
		～自分自身をふりかえろう～	BF	体験型	指定なし	○
	授業内容	①自分自身をふりかえる②いろいろな考えわかり方、自分の考えわかり方を知る③いろいろなお友達と一緒に仲良く過ごすために考えてみよう。聞く・見る・話す・読む・書く・記憶する…日常生活や学習活動での様々な能力の中からいくつかを選んで、学び方わかり方などの自分の特徴を体験的に知る機会を持ちます。また、自分の苦手なことでも得意な人がいたり、自分の得意なことでも、苦手な人がいるということを知ります。いろいろなお友達と仲良く暮らすためにどのように考えていけばいいか考えるきっかけを作ります。自分と人との違い同じところなどを認め合い、様々なタイプの友だちとうまく付き合える一歩を踏み出せることになると思います。				
	備考	パソコン持参します。				

No.19	タイトル	リズムを感じて表現しよう	分野	形式	人数	プロジェクト
			C	体験型	2名以上	
	授業内容	音楽の基本であるリズムを楽しく身につけて表現します。廃材容器でマラカスを作り、それを使用してリズム体験します。				
	備考	ピアノが必要です。 乳酸菌飲料またはプリンカップ容器合計2個、ハサミ、セロハンテープをご用意ください。				

No.20	タイトル	声を出してみよう	分野	形式	最大人数	プロジェクト
		良い声って何？	C	体験型	20	
	授業内容	教師として人前に立つとき、はっきり声が届かなくてはなりません。声を出す発声から、歌の発声へと繋げてます。				
	備考	ピアノが必要です。声を出す運動をするので、スカートの方は下にズボンをはいてください。制服がズボンでしたら着替える必要はありません。				

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.21	タイトル	スポーツで育てたい力 非認知能力が育つには	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験& 講義型	40	○
	授業内容	幼児教育の世界を中心に注目されている非認知能力について、参加者のスポーツ経験等をベースに解説します。				
	備考					
No.22	タイトル	身体が支える子どもの育ち	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験& 講義型	40	○
	授業内容	子どもの運動発達の現状と課題について、各自の幼少期の体験を振り返り実感するとともに、からだから働きかけるこころの育ちを考えます。				
	備考					
No.23	タイトル	遊びの中で育つもの	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験型	20	
	授業内容	手遊び・折り紙・身近な物を使つての遊びを通して、子どもの育ちを考えてみたいと思います。				
	備考	折り紙や簡単な材料など内容に応じて必要になります。				
No.24	タイトル	育つ・育てる・育ちあう ～遊びの中には学びがいっぱい～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験型	30	
	授業内容	木で例えるなら根っここの部分が幼児期です。その根っこがより太くしっかりしたものになるためには、遊びを知ることが大切です。手遊びや折り紙、身近な材料を使つての遊びをいろいろ体験しましょう。				
	備考	黒板が必要。				
No.25	タイトル	「 であって ふれあって かがやいて 」	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験型	20	
	授業内容	「人やもの」とのかかわりから心を開き思いをつないでいく幼児期です。「人やもの」とかかわっていくきっかけづくりとなる楽しい遊び(手遊び・身体表現遊び・身近な材料を使つての遊び)を体験しましょう。				
	備考	CDラジカセが必要。				

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.26	タイトル	子どもを持つ親のリアルと子育て支援 今時の子育て家庭の現状って!?	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			CH	講義型	指定なし	
	授業内容	いつかあなたが親になったら・幸せだと思う瞬間もたくさんあるけど、それと同じくらいきつと大変なこともあります。保育所、幼稚園、子育て支援センター等で働きたい人だけでなく、将来親になりたいと考えている人にも知ってほしい今時の子育てのリアルと課題についてお話します。				
	備考					
No.27	タイトル	幸せって何? 社会福祉の視点で今とこれからの幸せについて考えよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			CH	体験型	指定なし	
	授業内容	福祉と聞いてみなさんは何を思い浮かべますか?福祉とは実は幸せという意味で、幸せな生活を支援する学問であり、実践です。みなさん一人ひとりにとっての幸せとは何か、一緒に探索してみましょう!				
	備考					
No.28	タイトル	①ライフスキル(自分の心身の健康を守る方法) ②性に関する教育 生+心=性(心が生きるために)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			D	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	若者が抱える健康問題(性感染症、望まない妊娠、摂食障害、心の病)の対応を講義いたします。詳細の内容は、学校現場と相談し内容を調整いたします。性教育を掲げないことを希望される場合は、タイトル①でご用意いたします。				
	備考					
No.29	タイトル	SNSの賢い使い方 S(スマート)に、N(ネット)を使えば、S(スマイル)に	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			D	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	SNSでの性トラブルを中心に懸命な使用方法をご紹介します。				
	備考					
No.30	タイトル	医療・看護・養護・社会福祉・介護系を目指す方へ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			DHI	講義& その他	指定なし	○
	授業内容	医・歯・薬・看・社会福祉・介護系を進路に考える方々と、「なりたい自分になるために」「生命ってなんだろう?」「仕事への適性は?」など、あれこれ、わいわい、がやがや、いろいろ話しあい、考えましょう。				
	備考	聴診器は持参します。機材は持参可能。				

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.31	タイトル	スポーツと競争 競争の本質とは	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	講義型	指定なし	○
	授業内容	スポーツには競争がつきものである。その競争のとらえ方次第では、「弱肉強食」「優勝劣敗」の思想につながり、ひいては排他的な競争を引き起こしてしまう。そこから「勝利至上主義」や「ドーピング問題」が引き起こされる。一方で、スポーツにおける競争を互いに高めあう競争、すなわち「民主的」「協同的」な競争としてとらえることもできる。これらの考え方により、スポーツを参加者の成長のためのツールとしてとらえることができるようになる。				
備考						
No.32	タイトル	元プロ選手から教わるバスケットボール	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験型	30人程 度	
	授業内容	実際にプロ選手としてプレーした経験がある指導者がバスケットボールを教えます。大学内での体育実技で行っている指導内容、部活動指導で使える指導スキル、それぞれのニーズに合わせて内容を構成します。				
備考	使用備品:バスケットボール 体育館を使用 参加者のニーズに合わせて指導方法や内容を決定します					
No.33	タイトル	これからのスポーツ振興 誰でも、いつでも、どこでもできる スポーツ環境に向けて	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	講義型	指定なし	○
	授業内容	知ってますか!?日本はスポーツ後進国と言われています。日本のスポーツの現状、システム、課題を探り、これから必要なスポーツ環境に向けて考えていきます。 誰もが一生涯スポーツを楽しめる環境を目指して、これからのスポーツ振興のあり方について一緒に考え、必要な仕組みを模索します。				
備考						
No.34	タイトル	実力発揮するには? メンタルトレーニングを体験してみよう(導入)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験& 講義型	40	○
	授業内容	「ここぞ」という時に力を発揮するためには、どうしたらよいのでしょうか?メンタルが強い(弱い)とはどういうことなのでしょう?本講義では、「ここぞとからだ」のつながりについて考え、実力発揮を目指したメンタルトレーニングの導入部分を体験します。				
備考	人数が多くても可能ですが、できること(体験)が限られます。					
No.35	タイトル	実力発揮するには? メンタルトレーニングを体験してみよう(展開)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験& 講義型	40	○
	授業内容	「ここぞ」という時に力を発揮するためには、どうしたらよいのでしょうか?本講義では、メンタルトレーニングで実際に行われるプログラムの一部(自己分析・目標設定・リラクゼーション技法・思考の整理法などから1つ程度)を体験します。				
備考	人数が多くても可能ですが、できること(体験)が限られます。					

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.36	タイトル	水泳の飛び込みを安全に習得する！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験型	40	
	授業内容	事故への配慮からプールで飛び込みを練習する機会は減っているのではないのでしょうか？それでも、地域の水泳大会や水泳部員が参加する記録会や競技会においては、台上からの飛び込みでスタートが行われています。どのような条件が揃うと危険な飛び込みになるのか？安全に飛び込みを習得するためにはどうすればいいのか？について、最新の研究などを紹介しながら、飛び込み動作の習得を目指します。				
	備考					
No.37	タイトル	アスリートは今どうあるべきなのか？	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
		コーチング学の立場から、アスリートやスポーツ関係者に知っておいてほしいこと！	E	講義型	指定なし	○
	授業内容	近年、スポーツアスリートの「人間力」・「インテグリティ」が注目されています。スポーツに取り組む者はそれだけで何かと注目される存在です。スポーツに関わる全ての人に、今どのようなことを社会から期待されているのか？それとどのように関わってゆけばいいのか？について解説していきます。				
	備考					
No.38	タイトル	「障がい」ってどんな感じ？特別支援教育ってどんな教育？	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			F	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	障がいについて基礎的なことを知り、障がい観がどのように変わってきたかを知り、障がいがあるとどんな不自由があるかを体験しましょう。特別支援教育ではどんなことをするのかをお話します。				
	備考					
No.39	タイトル	ことばを話せるということ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			F	講義型	指定なし	○
	授業内容	私たちは普通にしゃべることができ、人の話を聞くことができます。さらに文字を書いたり読んだりすることもできます。でも、もしそうしたことができなくなったとしたら？ことばと聞こえについて、ちょっと詳しく考えてみたいと思います。				
	備考					
No.40	タイトル	発達障害・自閉症スペクトラム症等を理解する	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			F	講義型	20	○
	授業内容	発達障害を誤解している人が多くいるので、発達障害についてまず話しをします。そして、発達障害の中でも自閉症スペクトラム症に視点をあてます。自閉症は本人も含め、理解が難しい障害と言われています。それでも70人に一人と考えられるようになってきており、身近な発達障害と言えます。クラスや友だち、家族・親戚等にもみられるのではないのでしょうか。個性の一つととらえるニューロダイバシティという考えもあります。、その個性を理解することは友だち関係を作る場合、大切です。お互い、どのようなことをしたらよいのか考えてみます。				
	備考					

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.41	タイトル	楽しく！ソフトウェアの仕組みを学ぼう！ 簡単なプログラミング体験を通して！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			G	体験型	PC台数	○
	授業内容	高校生が親しみ易いように、日本語をベースとした教育用プログラミング言語を用いて、簡単なプログラム作成を体験的に学習していただきます。そして、その体験学習を通して、今世の中にある多くのソフトウェアの基本的な仕組みを学ぶとともに、現在流行のJava等に使われているオブジェクト指向的プログラミングについても体験していただきます。				
	備考					
No.42	タイトル	大規模災害時、災害弱者といわれる人をどう守るのか 高齢者や障がい者、子どもといった、災害弱者をどう守るのか	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			H	講義型	指定なし	○
	授業内容	東日本大震災時に、高齢者や障がい者、そして学校や保育の現場では、一体何が起こり、そしてこれからの災害に備えて私たちは何を準備しておけばいいのか、について、当時の状況を振り返りながら防災力を高めるための訓練を講義形式で行います。				
	備考					
No.43	タイトル	これからの社会福祉・社会保障 私たちの暮らしの中で、社会福祉や社会保障がどう関係しているのか	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			H	講義型	指定なし	
	授業内容	私たちが日々の生活をおくる際、社会福祉や社会保障における制度がどのように関係しているのか、具体的事例をあげながら、講義を進めます。結婚し、子どもが生まれ、そして育て、働き、親の介護があり、そして自らの最期を迎えるまで、といった人生の中から、社会福祉や社会保障との関係を探っていきましょう。				
	備考					
No.44	タイトル	コミュニケーションゲーム 福祉現場で必要な「話す、聴く、伝える」を学ぶ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			HI	体験型	16	
	授業内容	さまざまなゲームを通じて話す、聴く、伝えるといったことを学びます。福祉の分野では相手を観察し、話を受けとめ、伝えるセンスがとても重要となっています。ここでは、主にそれらのことを中心に体を動かしながら学んでいきます。				
	備考	机やいすが移動できる部屋を希望。				
No.45	タイトル	新しい福祉用具を使ってみよう らくらく介護を体験してみよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	体験型	15	
	授業内容	リフトやスライディングボード等を使って、快適な介護を体験してみましよう。				
	備考	介護実習室希望。				

2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.46	タイトル	美味しい介護食を作ってみよう 食べやすく美味しいおやつ作り	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	体験型	10	
	授業内容	身近にある材料で出来る簡単なおやつを作って試食してみましょう。				
	備考	調理実習室希望。				
No.47	タイトル	効果的な人間関係とは 本当の自分について考えよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	体験型	指定なし	
	授業内容	介護分野に代表される福祉職は人とのかかわりが必要となります。人の役に立つために、まずは自分がどんな人間か知る必要があります。そして、理想の自分に向かって自分自身を磨いていく過程に多くの学びがあります。コミュニケーションゲームを通して色々な自分を発見しましょう。				
	備考					
No.48	タイトル	介護の基本	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	講義型	指定なし	
	授業内容	介護を取り巻く社会状況や今後の介護福祉の状況について、介護の基本について考えましょう。人間は生きていれば必ず年齢を重ね、高齢者になります。豊かな老後とは何か、幸せに暮らすためにはどのようなことを考えれば良いのでしょうか。一緒に考えていきます。				
	備考					
No.49	タイトル	介護福祉士ってどんなお仕事？	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	講義型	指定なし	
	授業内容	介護福祉士はどのような場所で活躍しているの？どのような利用者さんを対象としているの？お給料は？やりがいのあるお仕事なの？等々についてお話しします。				
	備考	DVD視聴機器が必要。				
No.50	タイトル	「教えない」教育の方法 問題を「問う」力を身につける	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			J	講義型	指定なし	○
	授業内容	教育と言われると、何かを「教えること」あるいは「教えてもらうこと」を想像してしまいませんか。しかし、大学で行われる学びにおいて、重要なことは問題を「問う」力を身につけることです。この授業では、実際の大学の授業で使われる教材である「複眼思考」という考え方に着目しながら、教育と福祉の領域における常識について、「問い」を立て、問題をとらえ直す重要性を考えていきます。				
	備考	パワーポイントを使用します。				

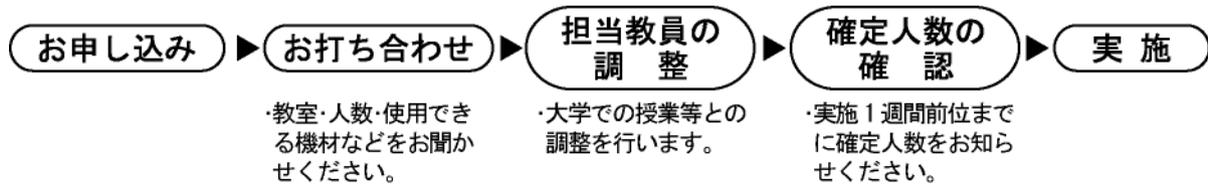
2021年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.51	タイトル	SDGs学生活動をとおした大学の学び	分野	形式	最大人数	プロジェクト
			J	講義型	指定なし	○
	授業内容	大学といったときどんな学びを想像しますか。この授業では、大学における課外活動として展開した学生の海外活動を取り上げて、国境を越える学びの実践を紹介します。とくに国際連合が提唱した持続可能な開発目標(SDGs)を教材として用いながら、びわこ学院大学の学生たちが授業以外の場から何を学んだのか、実践的な報告を交えて、大学での学びを考えていきます。				
備考	パワーポイントを使用します。					
No.52	タイトル	将来、健康に妊娠・出産・育児をするために(家庭総合)	分野	形式	最大人数	プロジェクト
		男女協力してつくる家庭の幸せ	J	体験&講義型	10	○
	授業内容	将来の妊娠・出産に備えて今、からだをつくることの大切さを学習します。また、妊婦体験を行い母親の大変さを実感します。さらに、赤ちゃんを世話することの模擬体験(沐浴)を男女協力して行います。				
備考	沐浴体験は調理実習室など水周りが良い部屋があれば理想ですが、なければ沐浴でなく抱っこやおむつ交換の体験に置き換えますので、普通の教室でも構いません。					
No.53	タイトル	楽しい中国語会話	分野	形式	最大人数	プロジェクト
			J	講義型	20	
	授業内容	中国語で簡単な挨拶と自己紹介を出来るようゲームをやりながら、学習しましょう。				
備考						
No.54	タイトル	グローバル経済のなかの日本と中国	分野	形式	最大人数	プロジェクト
			J	講義型	指定なし	○
	授業内容	さまざまな事例を通して、「文化」について解説し、現在社会において異文化理解の重要性を議論しましょう。				
備考						
No.55	タイトル	地方公務員という仕事	分野	形式	最大人数	プロジェクト
		たとえば文化財を守る	J	講義型	指定なし	○
	授業内容	人口が税収を、税収が行政サービスの限界を決めてしまう時代、人口減少はさまざまな社会不安をもたらします。このサイクルに風穴をあけ、元気なまちづくりをするのが地方公務員。その仕事はNPOや大学研究機関、企業と協働しながら、でも最後はアイデア勝負。この講義では、地方公務員の役割とまちなみ保存の実例をお話して、地域に役立つ人材のイメージづくりになることを目的にします。				
備考						

●授業の専門分野

教育(全般)	教育(小学校)	教育(幼稚園・保育園)	教育(養護教諭)
教育(スポーツ)	教育(特別支援)	情報系	福祉系(全般)
福祉系(介護)	その他		

●お申し込み～実施までの流れ



●申し込み方法

別紙「申込用紙」に必要事項をご記入いただき、FAX あるいは E-mail にて「びわこ学院大学 入学センター」までお申し込みください。

出前授業		びわ学プレカレッジ		申込用紙	
必要事項をご記入いただき、下記FAXまでお申込ください。					
申込日	年	月	日	FAX 0748-23-7202	
学校名	ふりがな				
ご担当	氏名	部署名			
受講学年	受講者数	名	<input type="checkbox"/> 予定	<input type="checkbox"/> 確定	
連絡先	電話番号				
	e-mail				
希望授業	希望 No	授業タイトル			
	希望 No	授業タイトル			
希望開催日	希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)			
	希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)			
実施場所	1. 高等学校で実施 2. 本学で実施 3. その他				
連絡欄					
お問い合わせ お申し込み先	びわこ学院大学 入学センター 〒527-8533 滋賀県近江江市藤町2-9 TEL. 0748-35-0006 (直通) 0748-22-3388 (代) FAX. 0748-23-7202 E-mail. cl-admin@newton.ac.jp				

※受講者数

申し込み時点でののおおよその人数で結構です。

※連絡先

e-mail もお願いします。

※希望授業

第1希望は必ずご記入ください。

※希望開催日

第1希望は必ずご記入ください。

※実施場所

本学での実施でスクールバスの利用を希望される場合は、連絡欄に「スクールバス希望」とご記入ください。

※連絡欄

ご意見・ご要望等をご記入ください。

●お問い合わせ先

びわこ学院大学 入学センター

【TEL】 0748-35-0006 (直通) 0748-22-3388 (大学代表)

【FAX】 0748-23-7202 【e-mail】 cl-admin@newton.ac.jp

出前授業

びわ学プレカレッジ

申込用紙

必要事項をご記入いただき、下記FAXまでお申込ください。

申込日	年 月 日	FAX 0748-23-7202
-----	-------	------------------

学 校 名			
ご 担 当	ふりがな		
	氏 名	部署名	
受 講 学 年		受 講 者 数	<input type="checkbox"/> 予定 名 <input type="checkbox"/> 確定
連 絡 先	電話番号		
	e-mail		
希 望 授 業	第1希望	授業No	授業タイトル
	第2希望	授業No	授業タイトル
希 望 開 催 日	第1希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)	
	第2希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)	
実 施 場 所	1. 高等学校で実施 2. 本学で実施 3. その他		
連 絡 欄			

お問い合わせ
お申し込み先



びわこ学院大学

びわこ学院大学短期大学部 入学センター

〒527-8533 滋賀県東近江市布施町2-9

TEL. 0748-35-0006(直通) 0748-22-3388(代表) FAX. 0748-23-7202

E-mail. cl-admin@newton.ac.jp